

# 果樹園だより

徳島県立池田高等学校三好校



## ナシの摘芽

ナシの花が咲き、受粉をしたら、良い果実になりそうな花芽を選び、それ以外の芽は摘んでいきます。この作業は1日だけでなく、また時間をおいて芽を摘んでいきます。そうやって、芽を少なくし、栄養が分散しないように、選ばれた芽に十分な栄養がいくようにします。



## ビワの袋掛け

昨年度と比べ、時期的に少し遅くなりましたが、ビワの袋掛けを行いました。ビワは一つの房にいくつもの実をつけます。その中から卵型の良い実を2つ選び、他の実を摘んでいきます。2つの実を一つの袋に入れて、袋口を縛ります。その時に葉が入らないように、不要な葉は切っておきます。



## ウンシュウミカンの定植準備

この場所は2010年頃にはウメやモモの樹を植えておりましたが、樹が病気になり、樹を切ることになりました。ここに今年度ウンシュウミカンを定植する予定です。

この日の作業はウメの古株を掘り起こします。掘り起こせない古株は地面すれすれのところで切っていきます。そのあと5m間隔で計測し、定植する場所を決めました。その結果ウンシュウミカンの苗木を8本定植することになりました。

左下の写真は2011年の写真で、それ以外は今回の作業の写真です。



## ブドウの摘芽

農具庫の前にあるビニールハウスには3年生学習用のブドウの樹があります。この日は摘芽を行いました。摘芽する前は結果母枝から房をつけた芽がたくさん出ています。1本の結果母枝から2つの房を選んで、それ以外の芽を摘んでいきます。摘芽したあとはさっぱりした感じになりましたが、摘芽はこのあともう1回行い、最終的に房を1つにしていきます。



## 防虫剤散布

4月22日にナシ棚を中心に防虫剤散布を行いました。この作業は朝7時前から準備を始め、7月末まで毎週水曜日に職員が行います。風のない早朝の時間が適しています。雨の日は翌日に散布します。



## 除草剤散布

ナシ棚やビニールハウス周辺に除草剤を散布しました。昨年度は3年生が刈払い機で草を刈り、そのあと除草剤を散布しましたが、今年は2年生で人数も少ないこともあり、草刈りは先に職員が行いました。2年生にとっては何事も初めての経験になります。ゆっくりでも着実に成長してもらいたいです。



## 倉庫整理

この日は雨風強かったため、ハウス内での実習もできませんでした。そこで長年整理ができていなかった倉庫整理を行いました。昭和の時代からある古い機械を運び出したり、不要なものを整理したりしました。この作業はまだ続きますが、気になっていた箇所はすいぶんすっきりしました。



## ユズの樹伐採

樹齢が40年ぐらいになるユズの樹ですが、植えた当時は大量に収穫できるよう樹をたくさん植えました。そのため樹と樹の間隔が2mぐらいしかなく、成長するに従い、草刈りやせん定、収穫などの栽培管理が、やりにくくなっていました。

今回は樹と樹の間隔をひろげるため、伐採をし、本数を少なくしました。



## クリの主枝倒木

5月1日夜の強風でクリの樹の大きな主枝が倒れていました。他のクリの枝も折れており、風の力を改めて実感しました。倒れた主枝は実習の時間に、運びやすいようにのこぎりで切ってバラバラにして処分しました。

